全国のネギ産地が大集結　第3回全国ねぎサミット

▲県外の消費者へ地元産ネギをＰＲ

岐阜県岐南町で、国産ネギの消費拡大・情報発信を目的に「第3回全国ねぎサミット」が開催され、当ＪＡを含む全国12産地のネギが集結しました。

今年は、各産地のネギ自慢・ＰＲ合戦を行う『Ｎ（ネギ）－1グランプリ』や、生産者がネギ栽培について語り合う『ねぎトーク』など様々なイベントが行われました。能代市からは、自慢の「あきた白神ねぎ」や「だまこもち鍋」が販売され、たくさんの方にＰＲすることが出来ました。

藤里肉牛センターの肥育牛が　県内外の共励会で連続受賞

▲若手農家の佐々木忠義さん（右）と小森正博さん（左）

県有種雄牛「義平福」を父とする、ＪＡの藤里肉牛センターで肥育した牛が、全国と秋田県の共励会で優秀な成績を収めました。

長崎県で行われた「第10回全国和牛能力共進会」では、3頭1組で競う県別審査の1頭として、全国2位という大躍進の立役者になりました。また、秋田県で行われた「県有種雄牛枝肉共励会」でも優秀賞に輝き、担当者は「若手とベテラン農家が切磋琢磨した賜物。」と笑顔で話してくれました。

人気恒例行事がいよいよ開講　二ツ井支部冬期講座

▲折り紙で夫婦壁飾りを作成する会員

ＪＡ女性部二ツ井支部による冬期講座が、12月6日に二ツ井公民館で開催され、地区会員約120名が参加しました。

この日は開講式も兼ねて行われ、工藤貞子支部長は「冬期講座を通じて地域の絆を強め、皆で元気に冬を乗り越えましょう。」と挨拶。その後、折り紙を使った『正月用の壁飾り』の作成講習会や、『お正月ごちそうセット』の料理試食会などが行われ、会員たちは交流を深め合いました。

自主防犯対策の充実を目指し　二ツ井支店で防犯訓練を実施

▲非常事態に対する意識向上が図られた

金銭の出し入れが多くなる年末を迎えるにあたり、非常時の対応・役割分担等を確認するため、ＪＡは12月13日に防犯訓練を行いました。

この訓練は毎年実施しており、今回で7回目を数えます。今回は二ツ井支店で行われ、犯人役の警察官が拳銃を持って窓口職員を脅し、現金を要求するという形で実施。そのあと防犯講習会が行われ、参加した職員らは非常時の冷静な対応や、犯人の特徴を捉える洞察力の大切さを再確認しました。

獅子座（7・23～8・22）　浮き沈みがありそう。スムーズに進まないときはごり押しせず、少し引いてみる余裕が必要。交際費には実りあり